

野口久光

シネマ・グラフィックス

Hisamitsu Noguchi

2018年
1月10日(水)～3月25日(日)

■主催：新潟市美術館、UX新潟テレビ21



①

展覧会 2018年1月10日(水)～3月25日(日) 開場式・内覧会 1月9日(火)午後2時

明治生まれのダンディ、その素敵な趣味と仕事。

画家・グラフィックデザイナーの野口久光(1909～1994)は、映画配給会社・東和商事(のちの東宝東和)で、1,000点を超える映画ポスターを描きました。また、アメリカのジャズやミュージカルの紹介にも努め、デューク・エリントン(新潟市国際親善名誉市民)をはじめとしたジャズの巨匠たちとの親交もありました。

野口の映画ポスターは、タイトルや俳優の名前まで全て手書きで、作品の雰囲気や豊かに表現した「一枚の絵画」としての魅力にあふれています。本展では、日本デザインの金字塔とも言える野口久光の映画ポスターやその原画、映画スターやジャズプレイヤーのポートレート、デザインを手掛けた本、レコードジャケットなど、約400点に及ぶ作品・資料を展示します。

サイレント時代から手掛けた映画ポスターの数々に、フランソワ・トリュフォーや大林宣彦も感激。デューク・エリントンをはじめ巨匠たちと親交、ニューオリンズ名誉市民にもなったジャズ評論家。



②



③



④



⑤

本リリースに掲載の画像①～⑤については、すべてデータでのご提供が可能です。
※ただし、ご使用は本展をご紹介いただける場合に限らせていただきます。

みどころ①

映画作品の内容・雰囲気まで再現した、美しい映画ポスター

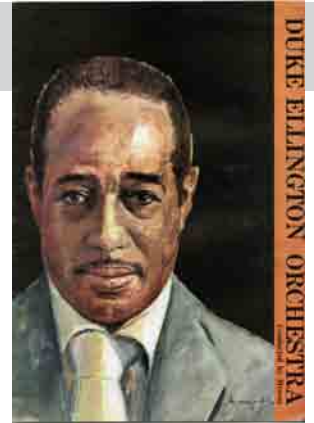
野口久光は映画配給会社・東和商事（のちの東宝東和）に所属し、およそ30年間に1,000点を超えるポスターを描きました。本展では、その中から『禁じられた遊び』『第三の男』『旅情』といった誰もが知る名作のポスターや原画など、約400点を展示します。

これらのポスターは、タイトルや俳優の名前まで全て手描きで、作品の雰囲気、内容を豊かに表現した「一枚の絵画」としての魅力にあふれています。『大人は判ってくれない』（1959年）のフランソワ・トリュフォー監督は、野口による日本版のポスターに感激し、続編のなかに小道具として登場させました。また、世界最大級の映画博物館シネマテーク・フランセーズは、2014年に野口の回顧展を開き、多数の野口作品を収蔵しています。

みどころ②

デューク・エリントンと新潟とのゆかりを伝える写真・資料

1964（昭和39）年に起こった新潟地震。この時たまたま来日していたジャズ界の巨匠デューク・エリントンは、新潟アメリカ文化センターから地震による惨状を聞き、被災者のためにチャリティ・コンサートを開きました。新潟市はこれに感謝し、デューク・エリントンに「新潟市国際親善名誉市民」の称号を贈ったのです。このエリントンと新潟とのゆかりを伝える写真・資料などをご紹介します。



⑥野口久光《プログラム デューク・エリントン・オーケストラ》

基本情報

展覧会名	野口久光 シネマ・グラフィックス
会場	新潟市美術館 企画展示室
会期	2018年1月10日（水）～3月25日（日）
開場式・内覧会	2018年1月9日（火）午後2時より
休館日	月曜日、2月13日（火） ※2月12日（月・祝）は開館
開館時間	午前9時30分～午後6時（券売は午後5時30分まで）
観覧料	一般：1,000円（20名以上の団体：800円） 大学・高校生：800円（20名以上の団体：600円） 中学生以下：無料



⑦野口久光 東和商事にて

*障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方および一部の介助者は無料（受付でご提示ください）

ジャズスト割！

第31回新潟ジャズストリートのチケット提示で、ジャズスト開催当日の1月20日（土）は無料、当館では当日3公演を予定、1月20日以外の日は一般・大高とも200円引（本展会期中のみ有効）

ウインド割！

新潟・市民映画館シネ・ウインドの会員証提示で、一般・大高とも200円引（本展会期中のみ有効）

リピーター割！

本展観覧券の半券提示で、2回目のご観覧は一般・大高とも200円引

*割引の併用はできません

主催	新潟市美術館、UX 新潟テレビ 21
特別協力	NPO 法人 新潟ジャズストリート実行委員会、新潟・市民映画館シネ・ウインド
協力	公益財団法人 川喜多記念映画文化財団、北原照久コレクション、清水俊宏コレクション
企画協力	NPO 法人 古き良き文化を継承する会
監修	根本隆一郎（NPO 法人 古き良き文化を継承する会）
お問合せ先	新潟市美術館（担当：藤井、松本）

〒950-8556 新潟市中央区西大畑町 5191-9

TEL：025-223-1622 FAX：025-228-3051

E-mail：museum@city.niigata.lg.jp

関連イベント

多彩なイベントを予定しております！ 取材のお申込みお待ちしております。

■ 第31回新潟ジャズストリートとの連携 展示室でのジャズ・ライブ！

- 月日：2018年1月20日（土）3回公演（各約60分）
 - 会場：当館企画展示室3
 - 要・本展観覧券（ただし当日に限り、第31回新潟ジャズストリートのチケット提示で無料）
 - ・12:00～13:00：HALF NOTE（三鉢美香[p]、田中学[b]、内山二夫[ds]）
 - ・14:00～15:00：君英夫トリオ+星とよ子
（佐藤祐一[p]、仲村徹[g]、藤島博幸[b]、星とよ子[vo]）
*君英夫さんのご逝去により、佐藤祐一さん[p]に変更となります。
 - ・15:00～15:30：アフタートーク「ジャズと新潟とわたし」
出演：星とよ子さん+高坂元己さん（ラジオパーソナリティ）
新潟のベテランシンガー星とよ子さんが、おなじみ高坂元己さんを聴き手に
音楽と人生を語ります。
 - ・16:30～17:30：長沢好宏 Walk don't run with Noriko
（長沢好宏[sax]、中林明子[p]、阿部国男[b]、本間克範[ds]、Noriko[vo]）
- ※出演者の変更や、時間が多少前後する場合があります。
 ※新潟市内全28会場で公演。詳細は「新潟ジャズストリート」パンフレット、
 ホームページ（www.niigata-jazzstreet.com）で。
 ※問い合わせ先：JAZZ 喫茶スワン（ジャズストリート事務局）TEL：025-223-4349



⑧野口久光《オードリー・ヘップバーン》
1993～1994年

■ トークショー「エリントンと新潟、野口久光とジャズ」

- 日時：2018年2月10日（土）午後2時～（約90分）
- 会場：当館講堂（開場：午後1時30分、聴講無料、先着100名）
- 出演：星とよ子さん（ジャズシンガー、元・新潟アメリカ文化センター館長秘書）
根本 隆一郎さん（NPO法人 古き良き文化を継承する会代表）



⑨野口久光（左）とエリントン

■ 大林宣彦作品上映会『思い出は映画とともに』+ アフタートーク

- 大林宣彦 監督・脚本・出演・音楽『思い出は映画とともに』（2014年、48分）
- 日時：2018年2月11日（日）午後2時～（約90分）
 - 会場：当館講堂（開場：午後1時30分、聴講無料、先着100名）
 - 講師：根本 隆一郎さん（NPO法人 古き良き文化を継承する会代表）

■ 野口久光トリビュート@シネ・ウインド『モンパルナスの灯』上映

- ジャック・ベッケル監督・脚本『モンパルナスの灯』1958年、フランス、108分
 出演：ジェラルド・フィリップ、アヌーク・エーメ、リノ・ヴァンチュラ他
- 月日：2018年2月10日（土）～16日（金）各日 午前10時～12時（1回上映）
 - 会場：新潟・市民映画館シネ・ウインド
 - 観覧料：一般1,800円、高校生以上1,500円、60歳以上1,100円
- ※そのほか詳細はシネ・ウインドまで TEL：025-243-5530、cinewind.com

野口久光がポスターを描いた映画作品から、魂の傑作をセレクト。最晩年のジェラルド・フィリップが演じる画家モディリアーニは、破滅へと突き進み、不幸になればなるほど輝く。

※初日上映後、場内にてトークショー「ベッケル・ノワール、闇の映画作家」（約20分）あり。

出演：井上経久さん（シネ・ウインド支配人）+藤井素彦（当館学芸員）

■ ショートレクチャー「映画とジャズと野口久光」

- 2月4日（日）「手描きのデザイン」
講師：藤井素彦（当館学芸員）
 - 3月11日（日）「エリントンと新潟」
講師：松本美樹（当館学芸員）
- いずれも：午後2時～（約30分）
 会場：当館講堂（聴講無料、先着100名）

■ 美術講座「映画は変わったか」

- 日時：1月20日（土）
午前10時30分～、午後2時～（各約50分）
※2回とも内容は同じです
- 会場：当館講堂（開場：定刻の30分前、聴講無料、先着100名）
- 講師：藤井素彦（当館学芸員）

野口久光 シネマ・グラフィックス

開場式取材・チケットプレゼント・記事掲載申込書 (FAX 専用)

FAX 送信番号：025-228-3051 新潟市美術館宛

- ◆開場式（2018年1月9日午後2時～）の取材、記事掲載時の作品写真（画像データ）及び、読者プレゼント招待券を希望される方は、本用紙に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。
- ◆記事内容は必ず事前に確認させていただきますよう、お願いいたします。
- ◆チケットプレゼントの提供は1媒体につき10組20名様を上限とし、本展をご紹介いただける場合に限らせていただきます。
- ◆読者プレゼントの宛先は貴社とし、抽選、当選者への発送は貴社にてご手配ください。当館から当選者への発送はいたしません。
- ◆掲載された媒体は、1部ご恵与ください。

○をおつけください	取材希望 ・ チケットプレゼント希望 ・ 記事掲載希望
貴社名	
ご担当者名	
ご連絡先	
ご住所 (チケットプレゼント送付先)	〒
メールアドレス (データ送付先)	
ご媒体名	
取材予定日	1月9日開場式・開場式以降 (月 日 時頃) ・取材予定なし
取材スタッフ	計 名 (内カメラクルー 名)
掲載・放映予定日	月 日
チケットプレゼント希望	組 枚 ※1媒体につき10組20名様まで
通信欄 ※画像を希望する場合は、該当する画像の番号を記してください。	